

新所水とみどりのプロジェクト(湖西市)

～浜名湖畔に広がるあじさいの邑～



1. 取組面積

水田	13 ha
畑	38 ha
草地	— ha
合計	51 ha

2. 活動内容

農地維持	平成19年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	平成26年度～

3. 主な構成員

農業者、自治会、小学校、婦人会、アジサイボランティア、草刈隊、JA、土地改良区

4. 主な取組内容、活動写真



東小学校周辺の水路・農道沿い
約2キロにわたりあじさいを植栽

毎年6月に「新所あじさいまつり」を開催。あじさいの鑑賞だけでなく水生生物の観察会等の催しもあります。



○活動組織からのメッセージ○

湖西市新所は、浜名湖の西側に面した、浜名湖のさざ波の音が常に聞こえる地域です。湖畔から少し離れると、田んぼや畑の農村風景が広がり、水路や農道沿いには約2キロにわたってあじさいを植栽し、初夏には田んぼを彩ります。この美しい景観を守り、次世代へ継承していくために、地域ぐるみでの活動を行っています。



1. 取組面積

水田	9 ha
畑	3 ha
草地	— ha
合計	12 ha

2. 活動内容

農地維持	平成19年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	—

3. 主な構成員

農業者、自治会、子ども会、婦人会、老人会

4. 主な取組内容、活動写真



遊休農地にトウモロコシなどを植え付けし、収穫体験を実施。

毎年4月に「トキワマンサクまつり」を開催。



○活動組織からのメッセージ○

湖西市神座は湖西市の北部に位置し、豊かな山々と整備されたほ場が並ぶ自然豊かな地域です。またこの地域の特徴として、トキワマンサクの群生地があり、春にはマンサク祭りが行われます。遊休農地を活用したサツマイモやトウモロコシの収穫体験や景観植物の鑑賞会など、地域の中での交流を深めていきたいと思ひます。

湖03

内浦耕作組合(湖西市)

～元は湖の水田地帯～

1. 取組面積

水田	23.3 ha
畑	6.2 ha
草地	－ ha
合計	30 ha

2. 活動内容

農地維持	平成26年度～
資源向上支払(共同)	－
資源向上支払(長寿命化)	平成28年度～

3. 主な構成員

農業者

4. 主な取組内容、活動写真



浜名湖を干拓して造成された水田
風景が広がる。

耕作組合員が協力して中央排水
路沿いの草刈を実施。



○活動組織からのメッセージ○

湖西市内浦は元々は浜名湖を埋め立てて造成された圃場が広がる地域です。かつては漁師町であった土地柄もあってか、行動力のある人が多いように感じます。地域内の農地まわりの環境における課題を少しでも解決できるよう、耕作組合一丸となって活動に取り組んでいます。

湖 04

大代地域資源保全会(湖西市)

～大規模農道沿いの瓢箪型の圃場～

1. 取組面積

水田	6 ha
畑	1 ha
草地	— ha
合計	7 ha

2. 活動内容

農地維持	平成26年度～
資源向上支払(共同)	—
資源向上支払(長寿命化)	平成26年度～

3. 主な構成員

農業者

4. 主な取組内容、活動写真



大代地区の圃場

大代地区内のポンプ場



○活動組織からのメッセージ○

湖西市太田の大代地区は、湖西市北部に位置する大規模農道沿いの瓢箪のような形をした圃場が広がる地区です。組合員の高齢化が課題ですが、地区内のポンプ場などの共同施設や景観を綺麗に保てるように活動しています。

1. 取組面積

水田	3 ha
畑	— ha
草地	— ha
合計	3 ha

2. 活動内容

農地維持	平成27年度～
資源向上支払(共同)	—
資源向上支払(長寿命化)	平成27年度～

3. 主な構成員

農業者

4. 主な取組内容、活動写真



汐口の水田風景

組合員による草刈活動の様子



○活動組織からのメッセージ○

湖西市汐口は、湖西中学校の東側の入出大田川沿いに広がる小さな水田地帯です。面積は小さいですが、その分地域のまとまりがよく、草刈活動や泥上げ活動にはほとんどの組合員が参加しており、参加率がほぼ100%に近いのが地域の自慢です。

1. 取組面積

水田	15 ha
畑	9 ha
草地	— ha
合計	24 ha

2. 活動内容

農地維持	平成27年度～
資源向上支払(共同)	—
資源向上支払(長寿命化)	平成27年度～

3. 主な構成員

農業者

4. 主な取組内容、活動写真



組合員による一斉草刈の様子

スライドモアーを使った農道沿いの草刈の様子



○活動組織からのメッセージ○

湖西市の小俣地区はプライムアースEVエナジーやデンソーなどの先端工業団地の間に位置する水田地帯で、主に水稻やキャベツを栽培しています。年配の大規模農家が多く、後継者が心配ですが、地元耕作組合員が一致団結して共同施設の保全管理活動を実施しています。

吉美総合耕作組合(湖西市)

～東海道新幹線南側に広がる水田地帯～

1. 取組面積

水田	45 ha
畑	4 ha
草地	— ha
合計	49 ha

2. 活動内容

農地維持	平成27年度～
資源向上支払(共同)	—
資源向上支払(長寿命化)	平成30年度～

3. 主な構成員

農業者

4. 主な取組内容、活動写真



東海道新幹線の南側に広がる水田地帯です。

ファームポンドの泥上げの様子



○活動組織からのメッセージ○

湖西市吉美は東海道新幹線の南側に広がる水田地帯であり、湖西市内の活動組織の中では取組面積が比較的大きな組織です。耕作組合が管理するポンプ場などの施設も多く大変な地区ですが、多面的機能支払交付金の活動に取り組むことで、管理の体制が強化され、地元の結束も強くなったと感じています。

西大谷耕作組合(湖西市)

～国道301号線沿いに広がる畑作地帯～

1. 取組面積

水田	1.5 ha
畑	13.5 ha
草地	— ha
合計	15 ha

2. 活動内容

農地維持	平成27年度～
資源向上支払(共同)	—
資源向上支払(長寿命化)	平成27年度～

3. 主な構成員

農業者

4. 主な取組内容、活動写真



農業者共同により農地・農道施設の草刈りを実施

パイプラインの補修を本交付金を活用して実施



○活動組織からのメッセージ○

湖西市新所の西大谷地区は国道301号線沿いに広がる畑作地帯で、キャベツや大根・花き類の栽培が盛んな地域です。圃場の特徴として、道路が耕作地に面しており、まとまった面積もあることから機械化も進めやすい点や、南側に面した斜面になっていることから日あたりも良い点など、耕作に適した土地であることが地区の強みです。



1. 取組面積

水田	4 ha
畑	3 ha
草地	— ha
合計	7 ha

2. 活動内容

農地維持	平成27年度～
資源向上支払(共同)	令和元年度～
資源向上支払(長寿命化)	平成27年度～

3. 主な構成員

農業者、自治会、山口花の会

4. 主な取組内容、活動写真



泥上げ活動の様子。背景に写っているのは豊田佐吉記念館。

山口はトヨタグループ創始者の豊田佐吉翁の生家もある由緒ある邑である。



○活動組織からのメッセージ○

湖西市山口は、湖西市の中南部に位置し、整備されたほ場が並ぶ水田地域であり、水稻やみかんが盛んであるほか、とびあポークや酒米の産地でもあります。湖西市を代表する偉人である豊田佐吉翁の出生地という歴史ある農村であるため、地区内の景観を良好に保ち、今後も継承していくために活動に取り組んでいます。

1. 取組面積

水田	2 ha
畑	— ha
草地	— ha
合計	2 ha

2. 活動内容

農地維持	平成29年度～
資源向上支払(共同)	—
資源向上支払(長寿命化)	平成29年度～

3. 主な構成員

農業者(部農会)、内山自治会

4. 主な取組内容、活動写真



内山地区に広がる水田と散歩する人

地元農業者と地域住民で草刈を実施



○活動組織からのメッセージ○

湖西市新居町内山で活動する初はつの会は、地元農業者と田んぼで耕作をしてみたいという農業に興味を持った地域住民により結成されました。農地などの活動を通じて、地域の景観が良くなり、田んぼ道を散歩する人から感謝されるようになったりと、地域住民間のコミュニケーションも増えたように思います。

入出総パ保全組合(湖西市)

～浜名湖を望む畑作地帯～

1. 取組面積

水田	— ha
畑	37 ha
草地	— ha
合計	37 ha

2. 活動内容

農地維持	平成29年度～
資源向上支払(共同)	—
資源向上支払(長寿命化)	平成29年度～

3. 主な構成員

農業者

4. 主な取組内容、活動写真



入出地区の畑。奥には浜名湖もみえる。

市の特産品でもあるコデマリの生産が盛んである。



○活動組織からのメッセージ○

湖西市入出は湖西市の北部に位置し、浜名湖を望むこともできる段々畑が広がる地域です。湖西市の特産品でもあるコデマリの生産なども盛んであり、耕作組合の役員を中心に、かつて総合パイロット事業で整備した耕作しやすい環境を保全していくため活動に取り組んでいます。



1. 取組面積

水田	10 ha
畑	6 ha
草地	— ha
合計	16 ha

2. 活動内容

農地維持	平成30年度～
資源向上支払(共同)	平成30年度～
資源向上支払(長寿命化)	平成30年度～

3. 主な構成員

農業者、NPO、幼稚園

4. 主な取組内容、活動写真



耕作条件が悪く長年耕作放棄地となっていた畑約2.6haを再生し、菜の花やひまわりを植栽

地元の幼稚園児や市民が参加したひまわりの種まきの様子



○活動組織からのメッセージ○

湖西市岡崎・新所の前向地区では、地元耕作組合とNPO法人が協力し、耕作条件が悪く荒廃農地となっていた畑を菜の花畑やひまわり畑に再生し、本交付金を活用して農地および農業用施設の保全管理活動に取り組んでいます。「市民協働」をモットーに日本一前向きな花畑を目指して活動しています。

蜷川耕作地保全団体(湖西市)

～白須賀地区初の活動組織～

1. 取組面積

水田	— ha
畑	3 ha
草地	— ha
合計	3 ha

2. 活動内容

農地維持	平成30年度～
資源向上支払(共同)	—
資源向上支払(長寿命化)	平成30年度～

3. 主な構成員

農業者

4. 主な取組内容、活動写真



泥上げ活動参加者の集合写真

国道1号線沿いに広がるキャベツ畑



○活動組織からのメッセージ○

湖西市白須賀の蜷川地区は国道1号線沿いに広がる見晴らしの良いキャベツ畑が広がる地域です。

白須賀地区の中では、多面的機能支払交付金の初の活動組織であり、面積は小さいですが、本交付金をきっかけに地域の農業者がより団結して水路等の保全管理活動に取り組むようになりました。

古見大沢農地保全会(湖西市)

～ 小川と里山に抱かれたサステイナブルな都市近郊農地を目指して～

1. 取組面積

水田	6 ha
畑	8.7 ha
草地	— ha
合計	15 ha

2. 活動内容

農地維持	令和4年度～
資源向上支払(共同)	—
資源向上支払(長寿命化)	令和4年度～

3. 主な構成員

農業者、営農組織

4. 主な取組内容、活動写真



皆で配水池の保全管理に取り組んでいます。

川の取水口が大雨で詰まったため、泥・がれきを除去しました。



○活動組織からのメッセージ○

湖西市古見は、市街地に隣接する農業区域で高齢化や離農者など、農村が直面する典型的な課題を抱えながら、農地の持つ環境保全機能を維持すべく、皆で取り組んでいます。